

広 報

いかわ

新年明けまして
おめでとうござい
ます

金足農業高校相撲部の島山涼太さん（小今戸）が高校卒業を機に尾車部屋へ入門して大相撲へ挑むことを決意。「あこがれの土俵で夢と希望を郷土に飾れる力士になりたい」と意気込み、1月初場所での前相撲デビューを目指す。

2012
January

平成 24 年
1 月 1 日発行

1

新春町長インタビュー

すべての町民が

心豊かに生き活きと安らげる町を目指して



齋藤正寧町長

あけましておめでとございます。
年頭にあたり、齋藤町長に町の現状や
これから町政運営等について伺いました。

▼昨年を振り返ってみて、町の動向についてお伺いします。

昨年は、3月に発生した東日本大震災の記憶が強く印象に残る一年でした。当手を振り返れば、中学校建設をはじめとする工事等の資材調達が困難となり、作業工程に遅れが生じたものの、町内では家屋倒壊や人的被害などの甚大な影響もなく、ほっと胸をなで下ろしたことが思い起こされます。

しかし、地震発生直後から停電に見舞われるなど、社会生活が一時混乱しました。そうしたことから、やはり日常の備えというものが重要であるということとを、改めて実感する機会となりました。

▼災害時に見えた地域の課題はどんなことでしたか？

日常、様々なことに電気を使う生活の中で暖房も取れない、お風呂も沸かせない、もちろん明かりもつかない状況を強いられました。いかに、電力に頼り切った生活をしているのかということを認識させられたのではないのでしょうか。

また、停電時に暖をとる反射ストーブにしても、しまい込んでどこにあるか分からない状況

であったり、携帯ラジオや懐中電灯、ろうそくなども、普段何気なく置いておき、いざというときに見つからなかったという話も現実になりました。そうした細々した事を常日頃から意識しておく必要性を強く感じています。

食糧に関しても農村部の家庭では米や味噌など、一週間分程度は保管していることと思いますが、それでもいざというときの備えが無いと大変です。

そのほかには、通信が途絶えたときに家族との連絡をどう取り合うか、このことは家庭レベルで日常的に取りきめておく必要があります。

▼震災で近隣とのつながりを強く意識された方が多かったと思われませんか？

大雪や台風においては、ある程度の被害予測や対策は事前に準備できますが、地震だけはいつ発生するか誰にも見当がつかずません。そのようなときに無事の確認を誰がどう行うのか、情報の伝達をいかに的確に行うのか、地域全体で考えていかなければなりません。

高齢世帯、一人暮らし世帯が増えてきている地域の中では、

緊急時の安否確認を各自ができる範囲で行う心構えを持つことが重要です。

まずは一緒にいる人、同じ家にいる人、そして隣近所、それと同時に一人暮らし等配慮が必要とされる人の無事を確認すること等、それぞれの立場で出来ることを再認識してほしいと思います。

▼町として災害に対する備えとして、どのようなことを考えられていますか？

震災時に有線放送が短時間で使用できなくなったことを教訓に、バッテリー機器の設定を見直したほか、今後は、避難所を想定する公共施設等に発電機を整備すること、屋外スピーカーへの非常用電源を確保することなどの措置を講じる予定としていきます。

また、今年から3年間をかけて公共施設の中に太陽光発電を設置することを計画しています。これは非常事態に備えてと言う意味合いよりも、平常時の省エネ対策であり、公共施設の節電や経費節約につながるほか、加えて、日中の停電時にはある程度の効果を見通してのことです。

▼昨年は例年以上に住宅火災が 発生しましたが、そのことに 関してどうお考えですか？

最近気にかけていることは、高齢者世帯等における火災の発生状況です。

残念なことに昨年は、本町も含めて湖東地区消防本部管内で8件の住宅火災が発生しております。これまでは子どもの火遊びやたばこの不始末が火元の原因であったものが、近年は単身高齢者世帯で原因不明の火災が多く見られる傾向があります。

鍋をガスコンロの火にかけたまま、ついさつかりそのことを忘れていたり、誰しも不注意というものはあるにせよ、やはり高齢者世帯ではそうしたケースが多いと考えられます。



高齢者も“生き生き”と活躍できる町を目指して

地縁社会が薄れたと言われる現代においても、隣近所とのつながりが、最も身近なコミュニティ体となることに変わりありません。防火対策のみならず、高齢社会を迎えている中で、いかに地域で高齢者に目を配っていきけるかということが、今後ますます大切になっていくのだろうと感じています。

▼高齢者を含めた地域コミュニティ のあり方についてはどの ようにお考えですか？

高齢者自身、これまでの経験を生かしながら社会貢献したいという気持ちは、誰しもが持つ思いでしょう。しかし、その一方で、いつ、どこでなどといった「しがらみ」をわずらわしく思う方もいることも、また事実です。ボランティア活動でも、地域の会合でも住民が集う場へ出てくる機会の少ない方々を、いかにしてコミュニティへ取り込んでいくか、この点が高齢社会における住み良い地域づくりの鍵となると考えています。

そうした中で町として地域内で住民同士が、互いに楽しみを見いだしながら、交流していきける場や機会を提供していくことも、重要なことのひとつだと考えています。

▼12月定例町議会の行政報告に おいて町診療所の吉川所長の 退任が報告されましたが？

地域の方々が一番心配されている町診療所の動向ですが、現診療所長の吉川先生には15年もの長きにわたり、地域医療と町民の健康づくりの中核として頑張っていたいただきました。この度、本人からの依頼により3月末をもって井川町診療所を退任されることになりましたが、町としてこれまでのご尽力に感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は町民生活に支障の無いよう後継の医師確保にあたり、4月以降休診する事が無いよう最大限努力をしていまいりたいと考えます。

▼地域住民の医療のかかり方 について、どのようにお考え ですか？

患者の9割は診療所に対応できると言われています。しかし受診者の意識は、より高度な医療技術を備えた大きな病院へ向かう傾向が強くなっています。

実際は大病院で受けなければならぬ治療や検査を必要とする患者は少なく、そうした医療の選択は本来、診療所が行うべきことなのです。言わば診療所

は医療の交通整理を担う場でもあるということ、しっかりと認識しておく必要があります。患者が診療所と地域の中核病院との役割や機能分担を理解し、大病院志向の受診動向を改めないことには、医療費はどんどん上がり、強いては健康保険料も高くなるという悪循環に陥る要因ともなるのです。

また、改築の方針が示された湖東病院については、地域ではこれで全てが解決したような風潮も一部にあります。医師確保に関しては、本当に医師が集まるのかどうか、解決には至っておりません。このことは地域でもっと関心を持ち、地域医療のあり方について、継続した議論を行ってほしいと思います。

▼今後、町として重点的に取り 組む施策と町長が目指す町の 姿についてお教えてください。

主要施策の一つとしては、農業集落排水を公共下水道につなぐこと、これに付随して、町内の水洗化率百割を目指します。そのための助成制度も継続して実施していきます。

また、井川中学校改築については、普通教室棟が完成した昨年の秋以降、新校舎での授業を開始しています。今後も体育館



の改築などを進めていき、平成24年度内の竣工に向けて作業を進めてまいります。

昨年スタートした第四次総合振興計画には、「結のまち」を掲げています。この言葉が意図するところは地域コミュニティを再構築することです。このことは、人と人とのつながりや地域で支え合う気持ちを大切にする町を目指すことにはほかなりません。

その前提として町民が健康であること、加えて高齢化社会の中で在宅福祉を充実させる、医療を保障する、運転できない高齢者の公共交通を確保する、災害時の対応など、重点となる取り組みは多岐にわたりますが、根本はまちづくりの基本理念とする「心豊かに生き生き安らぎの町」づくりを目指すものです。今月中には町議会議員の改選が行われます。まちづくりの方向性について、町をあげて熱い議論が交されることを大いに期待したいと存じます。〈了〉

いかわ この一年

3月

- 東日本大震災の発生により、町内全域が停電、一時、住民生活が混乱する
- 小学校 39 名・中学校 69 名が学び舎を後にする
／井川小学校・中学校卒業式

4月

- 心豊かに活き生き安らぎの町づくりがスタート
／第四次井川町総合振興計画
- 井川町包括支援センターが井川町健康センターに移転、関係機関との連携を強化
- 町の投票率 55.39%
／秋田県議会議員通常選挙
- 東日本大震災被災地への義援金が寄せられる
- 住民で力を合わせて地域をきれいに
／春の全町一斉清掃
- 山崎岩蔵さん（井内）が百歳の誕生日を迎えられる

5月

- 3,415 人が参加（参加率 61.8%）、全国新参加団体中最高参加率を記録して新人賞
／チャレンジデー 2011
- 237 人がゴールを目指してウォーク
／第 20 回はつらつ歩こう会
- 10 回展の成果の記録を取りまとめて
／桜の森彫刻コンクール図録を発刊

6月

- 地域の共有財産・八郎湖岸をきれいに
／八郎湖クリーンアップ
- 352 人が参加し、まちづくりへ意見を交わす
／まちづくり懇談会
- 新校舎の骨組みを公開
／井川中学校新校舎上棟式
- 年に 1 回の健康チェックに 1,571 人が受診
／循環器健診・各種検診
／井川中学校普通教室棟完成等記念講演会

1月

- 地域の安全・安心の実現に向けて誓いを新たに
／井川町消防団出初式
- 井川町婦人会きらめき目の節目
／井川町婦人会きらめき女性のつどい
- 海老沢町内で住宅火災が発生する
- 笑って、気づいて、変わろう
／男女共同参画社会づくり基礎講座
- 人生の節目をともに分かち合う
／合同厄払い・還暦祭

2月

- 新有線放送（IP 告知放送システム）の放送サービス提供開始
／井川町地域情報推進事業
- 細菌性髄膜炎（Hib、小児用肺炎球菌）及び子宮頸がん予防ワクチン接種助成がはじまる
- 綱引きや○×クイズなどで楽しみ、寒さを吹き飛ばす
／わんぱく雪まつり
- 齋藤正寧町長が無投票で再選し、9 期目の町政を担う
／井川町長選挙
- 浅野義幸氏（今戸）が当選を果たす
／井川町議会補欠選挙
- 4 団体、25 個人へ井川町スポーツ栄光賞が贈られる
／井川町スポーツ栄光賞
- 小武海フクエさん（新屋敷）が百歳の誕生日を迎えられる
- 井川小学校児童会福祉委員会より空き缶プルタブ収集により、さくら苑へ車いすが寄贈される



東日本大震災の被災地に向けて、町内でも毛布や防寒着等の支援物資が集められました。（町健康センターにて）



第 20 回目の節目を迎えた「はつらつ歩こう会」スタートの様子。（北秋田市・浜辺の歌音楽館前にて）



在校生が校舎棟の完成を待ちわびた「井川中学校上棟式」



約 1,000 人の町民の元気が集結した「井川町民体育大会」



健康づくりに秋の井川路を駆けた「井川アップルマラソン」



町民自慢の一品が集まった「井川町産業祭・町民文化祭」

7月

- 日頃の訓練の成果を競い合う
／町消防団小型ポンプ操法・規律訓練大会
- 高齢者相互の連携と社会貢献活動を誓い合う
／井川町老人クラブ大会

8月

- 尊い犠牲へ平和の誓いを
／井川町戦没者追悼式
- 63人に「成人の証」が送られる／井川町成人式
- 雨天により町民体育館にて開催、趣向をこらした衣装で踊りに花を添えて
／全町盆踊り大会
- 中学校グラウンド芝生化竣工記念に約 1,000 人の町民が熱戦を繰り広げる
／町民体育大会
- 井川中学校新校舎普通教室棟が完成、夏期休暇明けより新校舎での授業を開始

9月

- 287人が元気な笑顔で敬老を祝う／井川町敬老式
- 日頃積み重ねてきた生活技術を通して交流する
／秋田地区生活研究グループ協議会つたの葉まつり
- “楽しく笑って健康人生”をテーマに、住みよい地域づくりを
／全町女性のつどい
- 郷土の偉人・武埴三山氏の足跡をたどる。出版社社長・三浦衛さん（仲台出身）による講演会

10月

- 秋色に色づく井川路を力走
／第 26 回アップルマラソン
- 日頃の活動成果を披露
／井川町産業祭・町民文化祭

11月

- 中山金四郎さん（小今戸）が選挙管理委員功勞により藍綬褒章を受章される
- ふるさと井川の思い出を語り合う
／首都圏ふるさと井川会
- 金足農業高校生徒が井内地区でヤマビル研究の成果を発表
／ヤマビル被害対策出前講座
- 今戸町内で住宅火災が発生する
- 地域のつながりを再発見しよう
／いかわを拓く町民のつどい
- 森田孝治さん（小今戸）が町議会議員功勞により旭日単光章を受章される

12月

- はつらつ高齢者輝き 100 選、町から 4 氏が県知事表彰を受ける
／はつらつ高齢者輝き県民会議
- 三浦喜兵治さん（赤沢）が百歳の誕生日を迎えられる
- 町内で光サービス提供開始から 1 年が経過。現在 570 回線で光サービスが利用される。

12月定例会

議

会



12月定例議会が12月13日から14日までの会期で開催されました。本会議では町長の行政報告に続いて、4議員から一般質問が行われたほか、町から上程された平成23年度補正予算など11案件が、原案どおり可決・同意され、閉会しました。行政報告の要旨および可決された主な案件についてお知らせします。

行政報告要旨

①米の出荷状況等について

平成二十三年産米の出荷状況については、当初、県から示された生産目標数量は、六万三千四百二十四俵でしたが、東日本大震災による県間調整分として三千俵が追加され、六万六千四百二十四俵となりました。これに対して農協と出荷契約を結んだ数量は五万七千四百五俵となっておりましたが、十一月末現在の出荷数量は五万四千二十俵で、出荷契約対比は九十四割となっており、前年同期より十ポイント増となっております。また、一等米比率につきましてはカントリー搬入分を除いて九十五・四割と、昨年より十五・四ポイントの増加となっております。今年の稲作を総括いたしますと、田植え作業の遅れや、低温、日照不足により、穂数はやや少なかったものの、一穂当たりの着粒数が増加したこともあり、県中部の作況指数は一〇〇の平年並みとなり、昨年対比では十ポイントの増となっております。なお、国からの農業者戸別所得補償交付金と産地資金については、去る十一月二十一日に交付されております。

また、町の単独事業として実施している振興作物補助金や出荷奨励補助金、基盤整備対象田補助金も町の水田再生協議会への支払いを完了しており、今後県で奨励している転作物への助成金と合わせて農業者へ十二月中の支払を予定しています。

②診療所の吉川所長の退任について

吉川晴夫井川町診療所長は、平成九年一月から本町の診療所に赴任以来、医師として町民の健康づくりや幼児・児童生徒の健康管理・予防接種等、幅広く携わってきていただきましたが、平成二十四年三月末日をもって退任されることになりました。以前から退任の申し出を受けておりましたが、後任の医師の確保が難しいことから慰留に努めてまいりました。しかし、その意志が固く、引き続き勤務していただくことが困難な状況であります。



現在、後任の医師の確保について各方面に協力を呼びかけているところですが、赴任していただける医師の目途がたっていない状況です。

◆公共工事等の発注状況◆

- ▽地方特定道路整備事業
大倉四号線改良舗装工事
契約額 3,066千円 / 高勇建設
 - ▽住民生活に光をそそぐ基金事業
水洗化支援工事(一工区)
契約額 1,942千円 / 伊藤水道施設
 - ▽住民生活に光をそそぐ基金事業
水洗化支援工事(二工区)
契約額 2,121千円 / 石井水道工事店
 - ▽日本国花苑整備工事(三工区)
契約額 1,942千円 / むつみ造園土木天王事業所
 - ▽社会資本整備総合交付金事業
坂本井内線舗装補修工事(四工区)
契約額 8,977千円 / 秋田瀝青建設株式会社
 - ▽上井河地区圃場整備工事に伴う
水道給水管敷設及び既設管撤去工事
契約額 2,929千円 / 有限会社三嶽建設
- ※千円未満を切り捨て記載します。

こうしたことから、今回の一般会計補正予算に四十万円を計上し、大正十年の創刊以来、医学界で有料購読者数の最も多い、週刊日本医事新報に医師求人広告を掲載するとともに同社のサイトに掲載し、全国的に募集してまいりたいと存じます。

◇可決された案件等◇

○人事院勧告に基づき一般職の職員の給与に関する条例及び議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正しました。

○平成23年度井川町一般会計補正予算の歳入歳出それぞれに1億1,200万円を追加して予算総額を35億8,430万円としました。

【補正の主な内容】

○地域支え合い体制づくり事業費（住民が主体的に高齢者への支援を行う機材の購入費や体制づくりに要する費用） 292万2千円の追加

○障害者の介護給付費 1,100万円の追加

○障害者の介護給付費における平成22年度実績に伴う補助金精算に係る返還金 179万8千円の追加

○介護保険事業特別会計繰出金 519万3千円の追加

○農業集落排水事業特別会計繰出金 1,332万円の追加

○長期債繰上償還に要する公債費 7,570万円の追加

○一般職の職員の給与に関する条例及び議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正に伴う人件費 162万5千円の減額



「不法投棄監視パトロール基金事業」の不法投棄・散乱ごみ監視の不法投棄監視パトロール事業につきましては、平成二十三年十一月

また、引き続き、各方面に協力を呼びかけ、早期の医師確保に向けて努力してまいりたいと存じます。

③不法投棄監視パトロールの実施状況について

平成二十二年度からの二箇年事業として、県の全額補助事業として実施した「地域グリーンニューデール基金事業」の不法投棄・散乱ごみ監視の不法投棄監視パトロール事業につきましては、平成二十三年十一月

④中学校建設工事について

昨年十一月から工事を開始した中学校建設は、杭長の変更等により、若干の遅れはあったものの順調に推移してきておりましたが、東日本大震災により、資材の搬入や確保に

月をもって終了いたしました。

この間、四名のパトロール員によって四トトラックで、二十台相当の粗大ごみ等の発見及び処分と大きな成果を上げることができました。

その一方で個々のモラルとはいえ不法投棄や空き缶のポイ捨て等が後を絶たず、美しいまちづくりを推進するため引き続きパトロールを継続してまいりたいと存じます。

目途がたらず、工事を一時中止せざるを得ない状況から大幅な遅れが生じました。その後、関係各位の懸命な努力により、昨年の夏休み明けから新校舎での授業を行っております。



二期工事にあたっては、体育館の利用のため仮設通路を設けたり、竣工部分の利活用により、さらに安全管理を徹底しながら工事をすすめております。なお、現在の進捗率は七十二割となっております。

しかし、大震災からの本格的な復興に向けて、被災地の大型建設工事の発注や復興優先、これに伴う技術者の不足等、大きな影響を受けております。

また、冬期間に入り天候の状況と気温による影響も懸念されることから一箇月の工事延長の申し出がありました。新学期の授業に影響がないよう学校側と調整しながら、二月二十九日の工期を三月二十三日に延長し、完成に向けた努力を促してまいりたいと存じます。

⑤除雪対策について

今冬の除雪対策については、平成二十三年度除雪計画に基づき、町道実延長百二十九〇のうち、幹線連絡道路及び集落内道路九十二・五を七ブロックに分割し、町内七社に委託したほか、歩道の除雪は通勤通学路を中心に十四キロを町内四社に委託しております。委託業者に対しては十一月下旬に除雪会議を開催し、除雪作業中の事故防止、町内会との連携等、万全の除雪体制で臨むよう指示しております。

さらに、交通の確保を図るため、急な坂道、急カーブ、交差点等の危険箇所には例年同様、融雪剤を散布し対応することとしております。



街のいい顔み~つけた!



伝言板

みんなと楽しく活動してみませんか

あつまれ! いかわっこ in 浜井川集会所 ミニかまくらをつくろう

- 日 時: 1月21日(土) 午後2時~5時30分
- 会 場: 浜井川地区集会所
- 対 象: 5歳児・小学生
(未就学児には保護者が付き添ってください)
- 内 容: ミニかまくらづくり、カレーライスやお菓子をみんなで食べよう!
- 募集人数・申込み先: 1月13日(金)まで浜井川地区集会所へ(有線4495・加藤児童厚生員)。
40人になり次第締め切らせていただきます。
- ※集会所は日曜・月曜日、12月30日~1月5日が休館となります。
- その他: 参加費、持ち物等については申込み時に集会所にお問い合わせください。

合同厄祓い・還暦祭

- と き: 1月28日(土) 午後1時から
- 会 場: 井川町公民館
- 主 催: 合同厄祓い・還暦祭実行委員会
- 対象生年月日
 - 33歳: 昭和55年1月1日~56年4月1日
 - 42歳: 昭和46年1月1日~47年4月1日
 - 還暦: 昭和27年1月1日~28年4月1日
- 会 費: 男性5,000円 女性4,500円
御祈祷、写真代、懇親会費等として
- 申込み: 1月18日(水)までに会費を添えて公民館へ申し込んで下さい。

冬休みには本を読もう

開くと飛び出す絵本、ひっぱったりめくったりする絵本など、驚きがいっぱいのしかけ絵本や大型絵本など、公民館図書室には、いろいろな絵本があります。

小さい子が楽しめるものもありますし、小学生がわくわくしながら読む本など。さあ、冬休みは親子で一緒に本を楽しんでください。

もちろん、大人が読む本もたくさんありますよ。次ページに公民館図書室の本を紹介します。

生涯学習だより 花いかだ

TEL(874)4422 有線4443

わんぱく雪祭り

- 冬の楽しい遊びがいっぱい。誘い合って参加しよう!
- 日 時: 平成24年2月5日(日)
午前9時~12時
 - 場 所: 井川町公民館(環境改善センター)前庭
 - 内 容(予定):
 - ニュースポーツ
 - 昔の遊びと生活体験/馬そり、餅つき、昔遊び、かまくらづくりほか
 - 雪と遊ぶワークショップ
 - 屋台コーナー/甘酒、おもち、玉コン、うどん

全町バスケットボール ・フリースロー大会

- 日 時: 1月29日(日) 午前9:00
- 会 場: 井川町民体育館
- 参 加: 男子の部、女子の部それぞれ1チーム5人以上。
フリースローは個人参加となります。
- 申込み: 1月26日(木)まで体育館へ

◎公民館/TEL874-4422、有線4443

◎体育館/TEL874-3668、有線4285

町民ギャラリー

障害者支援施設

桐ヶ丘作品展

会期: 1月16日(月)~2月15日(水)

油絵、水彩画、鉛筆画、切り絵、書道、写真、陶芸など施設利用者の多彩な作品を展示します。

1月の公民館活動

教室・講座	開催日時	会場
和太鼓サークル	14日、28日(土) 午後5時	公民館
井川高齢大学・大学院	20日(金) 午前9時30分	公民館
英会話教室	11日、18日、25日(水) 初級18:30~、中級19:30~	公民館

井川町公民館図書室には あなたの“暮らし”に役立つ 情報がたくさんあります！！

紹介した絵本の年齢は一応の目安です。また、図書室にはこの他にたくさんの絵本があります。

【赤ちゃんからのおすすめの絵本】

- ・ いいおかお / 松谷みよ子
- ・ つみき / 中川ひろたか

【3歳ぐらいからのおすすめの絵本】

- ・ まあちゃんのながいかみ / たかどのほうこ
- ・ ちょっとだけ / 瀧村有子

【5歳ぐらいからのおすすめの絵本】

- ・ どんぐりむらのばんやさん / なかやみわ
- ・ ピッツァぼうや / ウィリアム・スタイグ

【小学校低学年からのおすすめの本】

- ・ 1つぷのおこめ / デミ
- ・ 事件ハンター★マリモ 地下室から愛をこめて / いうひろし

【小学校高学年からのおすすめの本】

- ・ 魔法使いのチョコレート・ケーキ / マーガレット・マーヒー
- ・ シカゴよりとんでもない町 / リチャード・ベック

【子どもたちに大人気の本】

- ・ ドラえもんふしぎ探検シリーズ 4冊 / 藤子・F・不二雄
- ・ 水木しげる妖怪シリーズ 11冊 / 水木しげる
- ・ マジック+ツリーハウス 第30巻まで / メアリー・ポープ・オズボーン

【心が和む詩の本】

- ・ 子どもたちの遺言 / (詩) 谷川俊太郎 (写真) 田淵章三
- ☆死からまだ遠い子どもたちが大人に向けてメッセージ(遺言)をおくるといふ作品で、言葉と写真が絶妙の距離感で響き合い、見る人の心に訴えかけます。
- ・ 逃げの一手 / まど・みちお
- ☆童謡「ぞうさん」「一年生になったら」などで知られる著者の100歳記念詩集です。

【本当にあった子どもたちの話の本】

- ・ ああ息子 / 西原理恵子+母さんズ
- ・ ああ娘 / 西原理恵子+父さん母さんズ
- ☆異次元空間である子どもたちの予期せぬ行動に驚き、あきれられるように、またため息をつくような体験談がおもしろ可笑しく満載されています。是非読んで読んで下さい！

「読み聞かせ」は、あなたとお子さんの『声によるスキンシップ』です。～幼い心をしなやかに、生き生きと伸ばしてゆくために「読み聞かせ」を…。
(マザーズ・タッチ文庫より)

【お子さまの読み聞かせにおすすめの本】

- ・ 子どもが眠るまえに読んであげたい365のみじかいお話
- ・ グリムの昔話 全6巻

【今こそ見直したい昭和の本】

- ・ 昭和すぐれもの図鑑～先人の知恵に学ぶ / 小泉和子
- ☆懐かしい昭和30年代の生活を覗いてみませんか？
- ・ 昭和に学ぶエコ生活～日本らしさにヒントを探る / 市橋芳則
- ☆地球環境にやさしい暮らしが見つかりますよ！

【秋田県出身者の本】

- ・ クリスタル・ヴァリーに降りそそぐ灰 / 今村友紀
- ☆第48回文藝賞受賞作。読点のない文体で、突然襲いかかる戦闘機や化け物、パラレルワールドに巻き込まれる女子高校生を描く不条理小説。
- ・ 「二回半」読む 書評の仕事 1995-2011 / 橋本五郎

- ☆「政治とは何か」「生きるとは何か」という根源的な問いに向き合う、清新な書評集。

【老後のためになる本】

- ・ いくつになっても年をとらない9つの習慣 / 吉川敏一
- ☆なんでも若さには「赤」がすごいらしい！科学的な根拠を示しながら、わかりやすく秘訣をお教えます。
- ・ 男の老後力 / 鷲田小彌太
- ☆甘ったれるな！老年！迷いからの突破口はここにある。定年後、もっと充実して生きる方法とは？老いを迎える哲学。

- ・ 気がつけばドッキョロージン / 澁澤幸子
- ☆元気に、楽しく、有意義に、そして心が豊かに、ポジティブに生きるためのエッセイです。

【食事と健康の本】

- ・ ニッポンいちの社員食堂 / 再春館製菓所
- ☆近所に住む普通のお母さん達が、主婦の知恵を生かして様々な料理を提供している人気の社員食堂のレシピです。毎日の献立の参考には？
- ・ 糖尿病のための「糖質オフ」ごちそうごはん / 江部康二

- ☆糖尿病でもおいしくいっぱい食べられます。今後の糖尿病生活を送るうえで、気持ちがぐんと楽になるはずですよ。

- ・ 解病～病気から解放される生き方 / 南和友
- ☆病気を防ぐことだけでなく、健康的で活力に満ちた人生を実現する方法を分かりやすく紐解いている一冊です。

【その他おすすめの本】

- ・ 「福」に憑かれた男 / 喜多川泰
- ・ 三陸物語 / 萩尾信也
- ・ 野球にときめいて / 貞治
- ・ 鈍感力 / 渡辺淳一
- ・ いねむり先生 / 伊集院静
- ・ 笑い三年、泣き三月。 / 木内昇
- ・ 謎解きはディナーのあとで / 東川篤哉
- ・ 介護退職 / 楡平

今回、紹介した本の対象年齢は一応の目安です。公民館図書室にはこの他にも、話題の小説やエッセイ、実用書などたくさん本があります。【問い合わせ】井川町公民館 電話874-4422 有線4443



12/6

平成 23 年度 第 2 回町内会長会議

この日、平成 23 年度 第 2 回町内会長会議が役場大会議室で開催されました。会議では各町内から提出された要望事項の取りまとめ状況について報告が行われたほか、役場担当課より一時大量ごみの個別搬入方法と冬季のごみ出しについて、飲酒運転の追放、避難所想定施設への発電機の設置、除雪の委託状況と作業協力について、町議会議員一般選挙日程等の連絡事項の伝達が行われました。



12/8

**ドクターヘリ搬送手順を確認
湖東地区消防本部で搬送訓練**

県内で本年 1 月より運行を開始するドクターヘリでの救急搬送訓練が湖東地区消防本部管内の浜井川地区グラウンドで行われました。訓練では、救急車で中継地点に搬送された患者をドクターヘリへ載せ替える手順などを確認。運行要請時の天候の判断基準や飛行時の連絡方法などについて質疑が交されるなど、終始緊張感が張り詰めた訓練が行われていました。



12/16

**本場のハタハタ寿司づくりを学ぶ
いきいき町民セミナー**

季節ハタハタ漁が本番を迎えたこの季節に、本場のハタハタ寿司づくりを学ぼうと「いきいき町民セミナー」が開催され、23 名の参加者が町農村環境改善センターに集まりました。男鹿市北浦・なまはげ直売所から 2 名の講師を招いて行われたこのセミナー。参加者たちは本場のレシピを片手に、ハタハタ寿司やキムチハタハタづくりに取り組んでいました。



12/20

三浦喜兵治さんが百歳のお祝い

この日、赤沢町内の三浦喜兵治さんが百歳の誕生日を迎えられ、デイサービス等で利用している特別養護老人ホームさくら苑にて齋藤町長より町からの記念品が贈られました。三浦さんは明治 44 年 12 月 20 日、赤沢生まれで、農業を営むかたわら鉢植え菊づくりやゲートボール活動を楽しむなど趣味も多彩。現在はさくら苑のショートステイなどを利用しながら穏やかに過ごされているとのことでした。



森田 孝治さん
(小今戸)

森田さんは、昭和47年より井川村議会議員及び井川町議会議員として5期20年の長きにわたり町勢の発展に尽力されたほか、昭和51年からは同副議長として安定した議会運営に貢献された功績が認められ、このたびの受章となりました。

12/20

平成 23 年度井川町納税貯蓄組合長会議

この日、平成 23 年度 第 2 回井川町納税貯蓄組合長会議が役場大会議室で開催されました。会議では、齋藤町長のあいさつに続き、町税等の納付状況（平成



23 年 11 月末現在）について役場総務課税務班より説明が行われました。町税等の納付状況は次のとおりです。

◇平成 23 年度町税等の納付状況 (単位：千円)

	納めるべき額 (調定額)	収まった額 (収納額)	収納率
町 民 税	135,723	97,446	71.80%
内 訳	個人分	119,907	*68.08%
	法人分	15,816	100.00%
固定資産税	243,247	230,004	94.56%
軽自動車税	12,291	11,898	96.80%
たばこ税	27,107	27,107	100.00%
町 税 計	418,368	366,455	87.59%
国民健康保険税	86,651	72,028	83.12%
総 計	460,936	394,400	85.57%

※年金や月々の給与から納付される分があるため、他の税目より収入率が低くなっています。

12/11

井川町オープンバレーボール・ソフトバレーボール大会の結果

【オープンバレーの部】

(参加・12 チーム)

優 勝 翠香苑 A チーム

準優勝 M・V・C (チーム V)

【ソフトバレーボールの部】

(参加・10 チーム)

優 勝 AKT 48 チーム

準優勝 A チーム

12/21

どっこいしょ！どっこいしょ！
こどもセンターもちつき会

この日、こどもセンターでは園児たちによるもちつき会が行われ、ホールせましと「どっこいしょ！どっこいしょ！」のかけ声が元気に響いていました。

今年は町老人クラブ連合会の方々からお手伝いをいただき、賑やかに行われたこの会。おじいさんと一緒についたお餅を、おばあさんがあんこやきなこ、ごまにあえてお餅が完成。子どもたちは「おいしいね！」と笑顔でおかわりをしていました。



12/22

武田金三郎氏「我が人生を語る」

この日開催された井川町高齢大学では、今戸出身の全盲作家・武田金三郎さんの講演が行われました。

武田さんは網膜色素変性症により 40 代で全盲となるハンディキャップを負いながら、あん摩治療院を開業して生計を立てるほか、自身の少年期を題材にした小説を発刊するなど、68 歳になる現在も創作活動を続けられています。「失明に至る病でさえも私には必要な出来事。物事を深く考えるきっかけとなった」と参加者へ力強い言葉を送っていました。



1月

くらしの

情報

◇役場窓口業務の時間延長◇
毎週水曜日は午後7時まで住民票、印かん証明書の発行等の窓口業務を行っていますので、ご利用ください。

役場の電話番号・メールアドレス
URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>
ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課	
総務班 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
税務班 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町民課	
町民生活班 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健康福祉班 kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産業課	
産業振興班 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農業委員会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建設班 kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水道課 suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
出納室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
教育委員会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
公民館 (農村環境改善センター)	874-4422
議会事務局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

井川町議会議員一般選挙について

平成24年1月31日、任期満了に伴う井川町議会議員一般選挙を次の日程により執り行います。

○告示日 平成24年1月17日(火)

○投票日 平成24年1月22日(日)

午前7時から午後6時まで※

○投票所

第一投票所	井内分館
第二投票所	コミュニティセンター (菴田)
第三投票所	井川町民体育館
第四投票所	井川町健康センター
第五投票所	今戸コミュニティセンター

※投票時間は全ての投票所で午後6時までとなりますのでご注意ください。

○期日前投票

▼期間 1月18日(水)

～1月21日(土)

▼時間 午前8時30分～午後8時

▼場所 役場1階住民相談室

※投票する際は、事前に配布する入場券を持参してください。印鑑は不要です。

※告示から投票日までの期間が短く、病院に入院中の方や施設に入所されている方は、施設内で投票できる場合がありますので、事前に相談してください

※身体障害者手帳(重度の障害)を持っている方で、当日投票所に行けない方は、郵便による投票ができる場合があります。

【問い合わせ】井川町選挙管理委員会
電話(874)4411/有線4577

国民年金窓口からのお知らせ

20歳になったら

国民年金に加入しましょう

日本国内にお住まいの20歳から60歳になるまでのすべての方は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

国民年金は、老後の所得保障だけではなく、病気やけがで重い障害が残ったときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度です。

国民年金加入の手続きが必要なのは?

学生や自営業などの方(フリーターや無職の方も含まれます)で、20歳になって第一号被保険者となる方は、お住まいの市町村役場で直接、手続きをしてください。会社員や公務員の第二号被保険者の方や、その第二号被保険者に扶養される配偶者の第三号被保険

者の方は、勤務先の事業所が加入手続きを行いますので、個別の手続きは必要ありません。

国民年金保険料は月額1万5,020円

国民年金の第一号被保険者の平成23年度の保険料額は、月額1万5,020円です。

学生やフリーターで、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請をすれば保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。

この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となっていると、老後に年金を受けられなくなったり、年金額が低くなったりする恐れがあります。

申請の手続きなどくわしくは、お住まいの市町村役場、または最寄りの年金事務所にお問い合わせください。

【問い合わせ】役場町民課 健康福祉班
電話(874)4417/有線4432

「定期救命講習」のお知らせ

- 内容 AEDを用いた心肺蘇生法
- 日時 1月15日(日) 9時～12時
(毎月第3日曜日に実施)

□場所 湖東地区消防本部

※講習は無料です。受講を希望する方は前日までに申込みください。

【問い合わせ】湖東地区消防本部

電話018(874)2420

除雪作業にご協力をお願いします

冬期間の住民生活や道路交通の安全を確保するため、町では町道等を7ブロックに分割し、町内業者に除雪作業を委託しています。

除雪を行なう際は細心の注意をはらい作業にあたりますが、次のことについて住民のみなさんご理解とご協力をお願いします。

◎交通障害や事故の原因となりますので、宅地内の雪を車道等へ出さないでください。

◎玄関先から道路へ出る間口の除雪は各家庭でお願いします。

◎道路等への違法駐車は除雪作業の妨げとなります。

◎作業中は大変危険ですので除雪車にむやみに近づかないでください。

【問い合わせ】役場産業課建設班

電話(874)4420/有線4464

「国民年金基金」に加入しませんか

国民年金基金は、老齢基礎年金の上積み年金として給付を行う公的な年金制度です。

年金額を自分で設計して増減することも可能であり、また、掛け金は全額「社会保険料控除」の対象となるほか、受け取る年金にも「公的年金等控除」が適用されるなど、税制面での優遇措置もあります。

国民年金基金には、次の3つの条件を満たした方が加入できます。

- ①国民年金の第1号被保険者として、保険料を納めている方
- ②秋田県内に住所のある方
- ③20歳以上60歳未満の方

【問い合わせ】秋田県国民年金基金

電話0120-6514192

「無料法律相談会」のお知らせ

悩みごとや困りごとなど、法律に関する問題に弁護士が相談に応じます。相談は無料で、秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

□日時 平成24年1月17日(火)

午前10時から午前11時30分まで

□場所 井川町農村環境改善センター

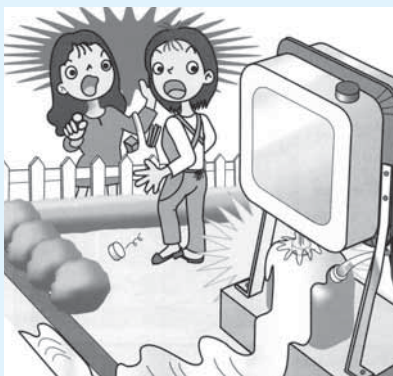
※相談には事前に予約が必要です。

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会

電話(874)2611/有線4451

灯油の漏洩事故を未然に防ごう！ ホームタンク本体と 配管の点検をお願いします

家庭や事業所等に設置されているホームタンクから灯油類が漏出する事故が多発しています。漏れた灯油等が土壌や河川を汚染すると、火災発生の危険はもちろん生態系に深刻な影響を及ぼしかねません。事故を未然に防ぐには日常の点検が大切です。また、慣れた作業でも油断せずに慎重に操作を行って、灯油類の流出を防ぎましょう。



「灯油の流出事故を防ぐには？」

- ホームタンクからポリタンクへの小分け作業中はその場を離れず、作業後はバルブを確実に閉鎖すること。
- ホームタンク内の油の減り具合を日常的にチェックすること。
- 屋根からの落雪、除排雪作業等によるホームタンク及び配管の破損に注意すること。
- ホームタンクが転倒しないようにしっかり固定すること。
- ホームタンクや配管の状態を確認して、腐食やひび割れ、ゆるみがないか確認すること。

「灯油等の漏れに気付いた場合は」

- 油による汚染を最小限に食い止め、流れ出た油を適切に処理するため、すみやかに流出防止策を講じて、消防署へ通報してください。

【問い合わせ】湖東地区消防本部

電話018-874-2420

秋田北税務署から 平成23年分所得税・消費税・贈与税の確定申告

申告と納税は期限内に！

平成23年分確定申告の受付期間は、次のとおりです。

▽所得税

2月16日(木)～3月15日(木)

※所得税の還付申告書は2月16日より前でも提出できます。

▽贈与税

2月1日(水)～3月15日(木)

▽消費税(個人事業者)

1月4日(水)～4月2日(月)

インターネットで確定申告できます

国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)「確定申告書作成コーナー」から、電子申告(e-Tax)が簡単な操作で行うことができます。また、税務署へ提出する申告書等を印刷することもできます。「e-Tax」を利用するには事前の手続きが必要ですので、詳しくはホームページをご確認ください。

確定申告書作成会場が変わります

「申告書作成会場」は、所得税(譲渡所得を含む)・消費税・贈与税の申告書を作成する会場です。

なお、税務署内には作成会場を設置しておりませんので、申告書を作成する方は次の会場をご利用ください。

□確定申告書作成会場

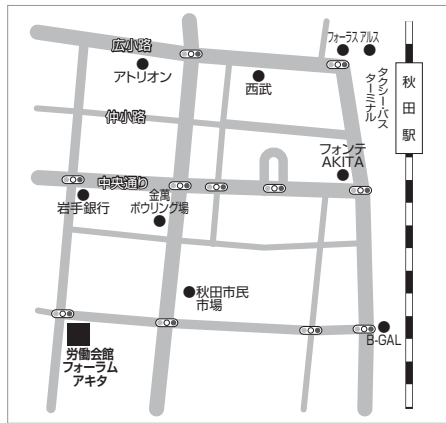
秋田県労働会館・フォーラムアキタ

(秋田市中通)

※今年から秋田北税務署、秋田南税務署の合同会場となります。なお昨年までポートタワーセリオンに開設しておりました会場は、今回、設置されませんのでご注意ください。

※駐車場に限りがありますので、会場へお越しの際は、公共交通機関等をご利用ください。

《会場のご案内》



□開設期間

2月1日(水)から

□開設時間

3月15日(木)までの平日 午前9時～午後4時

※2月19日および2月26日の両日曜日
に限り、同会場で申告書作成会場を
開設します。

【問い合わせ】秋田北税務署

電話018(845)1161

【統計】平成24年経済センサス活動調査を実施します

日本の経済力を知るための調査です

経済センサス活動調査は、わが国の全産業分野における事業所および企業の経済活動の状況を、同一時点で網羅的に把握する統計調査です。

この調査は、統計法(平成19年法律第53号)に基づいた基幹統計調査として実施され、調査の結果は国の各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として活用されます。

調査の期日は2月1日です

調査対象は、日本全国すべての事業所で、調査の方法は「調査員による調査」と「国、都道府県及び市による調査」の2つの方法で行います。

平成24年に使用する農業用免税軽油の申請を受付します

農業経営者が農作業用の機械に軽油を使用する場合は、あらかじめ県から免税証の交付を受け、軽油を購入するときにその免税証を販売店に提出することで、軽油引取税(1リットル当り32.1円)が免除されます。農業用免税軽油の免税証の交付申請は、秋田地域振興局県税課課税課(県庁後ろの秋田地方総合庁舎1階)で随時受付しています。

【問い合わせ】

秋田地域振興局 県税課 課税課

(秋田市山王)

電話018(860)3341

調査員による調査は、支社等のない事業所や新設された各事業所へ都道府県知事が任命する調査員が訪問して、調査票の配布と回収を行います。なお事業所から提出していただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確な記入をお願いします。

また支社等を有する事業所には、国、都道府県及び市が民間事業者を通じて本社等に調査票を郵送します。

1月中に調査票をお配りします

調査票は、平成24年1月末日までに事業所へお届けしますので、2月1日以降に提出してください。

【問い合わせ】役場総務課 総務班

電話(874)4411/有線4577

※すでに購入された軽油や作業を終えた分の免税証は交付できません。免税証の交付を受ける場合は、農作業に使用する軽油を購入する前に申請を行ってください。

【職員採用】平成24年度井川町福祉社会職員を募集します

□職種

保健師 1名

看護師 2名

宿日直員 1名

□応募資格

保健師 年齢不問

看護師急募 実務経験3年以上で、

正看・准看の資格の別、年齢は問
いません（パートタイム勤務可）

宿日直員 65歳までの方

□勤務場所

保健師 町地域包括支援センター
（井川町健康センター内）

看護師 桐ヶ丘及びさくら苑

宿日直員 桐ヶ丘

□給与・待遇等 井川町福祉社会給与規
程による

□募集期間

平成24年1月4日（水）から

1月16日（月）まで

※履歴書、資格証明書、住民票を添
えてお申込みください。

【問い合わせ】井川町福祉社会事務局

（障害者支援施設桐ヶ丘内）

井川町寺沢字綱木沢133-2

電話（874）2272／有線4310

年末年始◆公共施設等の業務日程

施設名	12月 28日	29日	30日	31日	1月 1日	2日	3日	4日
役場	○	×	×	×	×	×	×	○
診療所	○	×	×	×	×	×	×	○
定住促進センター	○	○	○	×	×	定休	×	○
ゆうゆう	定休	○	○	×	×	×	×	定休
ごみの収集	○	○	○	△	×	×	×	○

※○は通常営業、×は休業、定休は定休日です。

※ゴミの収集について31日は午前のみ受付します。

※4日以降は全施設とも通常の業務日程となります。

町内巡回バス運行時刻変更のお知らせ

	12月 28日	29日	30日	31日	1月 1日	2日	3日	4日
巡回バス	○	○	○	△	△	△	△	○

※12月31日～1月3日までの期間は「土・日・休日」
の時刻表での運行となります。

なお、同期間中は【「さくら号」⑤ゆうゆう帰り】
は運休となりますのでご注意ください。

井川の健康を考える①

LDL コレステロール値は高すぎず、低すぎずが良い

毎月健康についてお伝えしているこのコーナーですが、今回はコレステロールについてお話しいたします。

コレステロールは町の循環器健診で質問をいただくことが多い項目です。循環器健診ではHDL コレステロールとLDL コレステロールの2種類を測定していますが、質問の多くはLDL コレステロールについてです。

LDL コレステロールは、俗に悪玉コレステロールと呼ばれます。これはLDL コレステロールが血液中に過剰にあると、血管に張り付き、動脈硬化の原因となるためです。しかし、LDL コレステロールは少なすぎると血管の壁がもろくなり、破れやすくなるということもわかっています。昔、井川町で多かった脳出血は、コレステロール値が低い人に起こりやすかったことがわかっています。つまり、LDL コレステロール値は低すぎても体に良くないのです。

LDL コレステロールの基準値ですが、これは高い方の基準は決まっています。120mg/dl（閉経後の女性は140mg/dl）より高い場合、LDL コレステロール値が高いといえます。一方、低い方の基準は決まっていません。しかし、LDL コレステロールではなく、総コレステロールの値で160mg/dlを下回ると脳出血による死

茨城県立医療大学

医師 梅澤 光政 氏



亡の危険度（リスク）が上がるのがこれまでの研究から明らかになっていきますので、この値が一つの目安となります。

あまりにもLDL コレステロール値が高い方はお薬による治療をお勧めしていますが、治療の基本は食事をはじめとした生活習慣の改善です。お肉の白い脂や洋菓子に多く使われるバター類は、LDL コレステロールを増やす作用がありますので、LDL コレステロール値が高い方は摂り過ぎに注意が必要です。逆に値が低い方はもう少し動物性食品を摂ることが望まれます。

毎年6月に行っている循環器健診では、コレステロールを詳しく測定しています。コレステロールが高くても低くても症状には出ませんが、将来の心臓病や脳卒中に強く関係してきますので、みなさんぜひ循環器健診を受けて下さい。

見て！ みて！

司法書士による無料相談会を開催

秋田県司法書士会による相続、贈与、売買、借金、多重債務などの相談会を実施します。

なお、相談される際は事前に予約が必要です。

□実施日 1月19日(木)

※毎月第3木曜日実施予定

□時間 13時～16時

□場所 潟上市役所飯田川庁舎2階

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話 018-874-2610
有線 4451

子育てで地域を元気に！

「みんなの子育て情報交換会」を開催

□日時 1月29日(日)10時～15時

□会場 秋田市北部市民

サービスセンター「キタスカ」
(秋田市土崎港西5-3-1)

□対象 秋田市、男鹿市、潟上市、南秋田郡各町村の子育て中の父母、子育て支援者や地域の方、企業、行政

□内容 あきたチャイルド園長・澤口勇人氏の講演、子育てタクシーや企業内子育て支援の状況報告、企業の子育て支援PR、参加者同士の情報交換など

※参加料は無料。託児あり、要申込み。

□申込み期限 1月18日(水)まで

【問い合わせ】秋田地域振興局
福祉環境部企画福祉課
電話 018-855-5171

「無料調停相談会」を開催します

□内容 家庭内の問題(夫婦関係・離婚)・親子関係、扶養、相続、遺言)、土地・建物・金銭のもめごと、多重債務問題、交通事故(補償)等の相談に応じます。

□日時 1月20日(金)10時～15時

□場所 裁判合同庁舎内(秋田市山王)

※当日受付し、順番に相談に応じます

【問い合わせ】秋田調停協会
電話 018-824-3121

福祉サービスの苦情に応じて

解決に向けたお手伝いをします

秋田県福祉サービス相談支援センターは、福祉サービスについての不満や要望、苦情などの相談に応じて解決へのお手伝いをします。

「職員に嫌なことを言われた」「思っていたサービスの内容と違う」「問い合わせしても、くわしく説明してくれない」など苦情があるときは、まず施設事業所の担当窓口へお話しください。

また、直接話しにくい場合や、話し合ってもなかなか解決しないときは、秋田県運営適正化委員会(秋田県福祉サービス相談支援センター)へご相談ください。

【問い合わせ】秋田県福祉サービス相談支援センター
(秋田県運営適正化委員会)

電話 018-864-2726
E-mail / ssc@akitakenshakyō.or.jp

「冬季労働災害防止キャンペーン」を実施中！

積雪寒冷地に位置する秋田県では、例年冬季間において積雪や凍結による転倒、墜落、雪崩、交通事故など冬季特有の労働災害が多発しています。

次のポイントを確認して、冬季間の転倒災害や交通事故の防止につとめましょう。

- ・通路や作業面の除雪を励行し、安全通路を確保する。
- ・凍結した路面等には融雪剤を散布する等凍結防止措置を行う。
- ・衣服やズボンのポケットに手を入れたまま歩行しない。
- ・冬用タイヤを装着し、急ハンドル、急ブレーキ、急発進を行わない。
- ・橋の上、トンネル内とその出入り口付近、日陰に入る前に減速する。

【問い合わせ】秋田労働局安全衛生課
電話 018-862-6683

医学と医療の発展のために

「献体」にご協力ください

秋田大学医学部では、学生が人体の構造と仕組みを正しく理解し、立派な医師として成長するための献体を求めています。

献体とは、献体法に基づき医学教育に役立たせたいと志す人が、生前に登録し、死後ご遺族の方からご遺体を提供していただくものです。

【問い合わせ】秋田大学医学部白菊会
電話 018-884-6030

を約束して、新年を笑顔で過ごせるようにしていきたいましよう。



子どもや高齢者を含めた家族みんなで「交通事故に遭わない」「交通事故を起こさない」「飲酒運転は絶対にしない、させない」ことを

事故のない安全で安心な生活は県民すべての願いです

「一年の計は元旦にあり」と言われますように、みなさまも新たな気持ちで「交通事故防止」の誓いされたことと思います。

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては希望に満ちあふれた新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

交通安全は

家庭の中からしつけから

駐在所だより

井川警察官駐在所 有線4421
電話(874)2345

ぼくたち、むしばなかったよ

2歳児歯科検診で、むし歯のなかった子どもたちです



遠藤 寧希ちゃん (羽立) 小林 莉子ちゃん (街道) 勝田 海斗ちゃん (新屋敷) 湊 叶太ちゃん (宇治木)

「わいわい広場」まくらっど

☆1月の予定 (時間 9:30 ~ 11:30)

開催日	場所 (内容)
5日(木)	こどもセンター
6日(金)	浜井川地区集会所
10日(火)	健康センター ▶「おはなしの森」 (10:45~)
12日(木)	こどもセンター
13日(金)	農村環境改善センター1階和室
16日(月)	健康センター ▶ベビーマッサージ体験レッスン (10:00~11:30)
19日(木)	健康センター
20日(金)	浜井川地区集会所
23日(月)	こどもセンター ▶「お誕生日会」 (10:30~)
26日(木)	こどもセンター
27日(金)	浜井川地区集会所 ▶「豆まき会」の鬼のお面づくり (10:30~)
30日(月)	健康センター ▶「手作りらんど」ポップアップカードを作ろう (10:30~)

※週3回(月、木、金)、参加申込みは不要です。

「ベビーマッサージ体験レッスン」

講師：佐藤由美子さん

□対象年齢 2ヵ月頃～ハイハイ前頃の乳児 (プレママの参加も可)

□参加費用 500円(ベビマオイル等材料費)

□持ち物 大きめのバスタオル、ハンドタオル、子どもが水分補給できるもの、おもちゃなど

※申込み：1月10日までこどもセンターへ

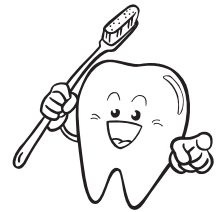
手作りらんど・ポップアップカードを作ろう

材料はこちらで準備しますが、他に切り貼りしても良いイラストや子どもの写真、シールなど使いたいものがありましたら持参してください。

【問い合わせ】井川こどもセンター
電話 874-4152 有線 4305



藤田 美夢ちゃん (羽立) 小林 礼仁ちゃん (田中) 橘内 優斗ちゃん (街道)



保健だより●1月分

健康相談・母子健康手帳交付・わいわい広場

月日	健診名	内容	時間・会場
1月10日 23日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00~17:00 健康センター
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票の交付 保健指導、栄養指導	

すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
1月27日 (金)	すくすく学級	H23年10月生まれ	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30~9:45 健康センター 13:00~13:30 健康センター
	乳児健診	H23年9月、6月、3月、1月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	

○健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく持参してください。

○7ヶ月児 (H23年6月生まれ) は離乳食指導がありますので1時までに受付を済ませてください。

予防接種

月日	区分	対象者
1月19日 (木)	3種混合 予防接種	I期初回：H23/1/17～H23/10/20 生児および7歳未満で未実施児 I期追加：1期初回(3回)終了後、1年を経た児
1月23日 (月)	MRワクチン 接種	1期：H22/1/21～H23/1/24 生まれ児 2期：H17/4/2～H18/4/1 生まれ児
1月26日 (木)	B C G 接種	H23/7/24～H23/10/27 生まれ児

○予防接種の受付時間は13:30～14:00、会場は井川町診療所で行います。

子宮がん・乳がん検診の予約

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
秋田組合総合病院	電話予約は毎週月～金曜日の13:30～16:30 検診当日は8:00までに病院2階健康センターへ	病院・福祉活動室 電話 880-3013

食生活改善推進員養成講座・協議会研修会

月日	内容	受付時間・会場
1月17日 (火)	・食生活改善推進員養成講座 ・ウォーキング ・食生活プランの立て方(講話)	9:30~12:00 健康センター
1月24日 (火)	・食生活改善推進協議会 ・ウォーキング ・糖尿病予防学習会(講話・調理実習)	9:30~12:00 農改センター



森田 有羽さん (小今戸)

動物園の飼育員になって、大きな動物とたくさんふれ合いたいです。



藤田 歩奈さん (新屋敷)

ペットショップの店員になって、いろいろな動物とふれ合いたいです。

みんなの ひろば



鷺谷 夢美さん (さくら)

美容師になって、自分のお店をもって、みんなを笑顔にしたいです。



八柳 沙耶さん (田中)

フェンシングの日本代表になり、いろいろな技を使い、相手に勝ちたい。

短歌

井川短歌会詠草

大豆植えて戦中戦後を支えきし野の畑占めて薄さ揺らぐ
 神棚を清掃すれば清々し年神様を迎える慶び
 点滴の続きし彼の日思い出ず高校生の孫は健やか
 いくつもの岐路を通りて古希迎ううからと過ごすを幸せとせん
 年の瀬に帰りたくとも帰られぬ避難者の辛さ思いて過ごす
 ひたすらに米作り来て五十年継ぐ者なければ安けき二人
 肌寒く師走の風は身にしみて洗濯日和に外に物干す
 胸ふさぐこと多かりしこの年の晦日の雪よ穏やかに降れ
 花のなき花壇の隅に一株の南天の実は鮮やかにあり
 低空をとぶ白鳥に佇めば見なれし景色新しく見ゆ
 息子の妻の朝餉支度に幼な日の母の組板の音に重なる
 流れゆく雲に心を遊ばせし若き日は知らざる日々を生きおり

小林 喜作
 鈴木 ヒロ子
 伊藤 陽子
 遠藤 恵美子
 鈴木 鉦造
 伊藤 千代美
 渡辺 京子
 小林 康子
 斎藤 富美男
 伊藤 ミヤ子
 児玉 千代子
 すずき いさむ

イーサンの楽しい英会話

The Holiday Season in America

アメリカの祝日の季節

Between Thanksgiving in November and New Year's Day, there are many important holidays that are celebrated in America.

アメリカでは11月の感謝祭と正月の間に、たくさんの重要な祝日があります。

Christmas is the most important holiday of the year for most Americans, but there are also many other holidays that represent the variety of different cultures in American society.

クリスマスはほとんどのアメリカ人にとって重要な祝日ですが、他にもアメリカ社会を代表する様々な祝日があります。

Chanukah a Jewish holiday, and Kwanzaa a holiday celebrated by many African-Americans, also take place in December.

「ハヌカー」はユダヤ系アメリカ人の祝日で、「クワンザー」は多くのアフリカ系アメリカ人にお祝いされています。

New Year's is also a popular time for parties, but it doesn't have the same importance as it does in Japan.

正月も人々にとっては人気のある祝日ですが、日本ほどではありません。

Emily : Do you know any special expressions that Japanese people say on certain holidays?

エミリー : アマンダは日本人が特定の祝日に話す特別な表現は分かる?

Amanda : Yes, for example, on New Year's people often say "Akemashite omeditou gozaimasu". Do Americans have any special expressions like this?

アマンダ : ええ、例えばお正月には「あけましておめでとうございます」と言うの。アメリカ人はこんな風な特別な表現はありますか?

Emily : Yes, during the holiday season, we often say things like "Merry Christmas", "Happy New Year", or "Happy Holidays".

エミリー : ええ、祝日が多い時期になると「メリークリスマス」「ハッピーニューイヤー (あけましておめでとう)」「ハッピーホリデイズ (楽しい休暇を)」といった表現を使います。

1月のカレンダー

- 4日(水) 官公庁仕事始め
 - 〃 井川町消防団出初式
(町農村環境改善センター)
- 6日(金) 湖東三町商工会新春賀詞交換会
(町農村環境改善センター)
- 15日(日) 町婦人会きらめき女性のつどい
(町農村環境改善センター)
- 17日(火) 井川町議会議員一般選挙告示日
- 22日(日) 井川町議会議員一般選挙投票日
- 25日(水) 農業委員会総会
- 28日(土) 合同厄払い・還暦祝い
(町農村環境改善センター)
- 29日(日) 全町バスケットボール大会
(町民体育館)

2月

- 5日(日) わんぱく雪まつり
(町農村環境改善センター)

図書カードが当たる

広報クイズ No.245

◆今月の問題

- (1) 今年、平成24年の干支は何ですか？
- (2) 今月号で紹介した2歳児歯科検診でむし歯のなかった子どもたちは何人でしたか？

◆応募の方法

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢を記入してください。

◆あて先

〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1
井川町役場 総務課 広報担当まで

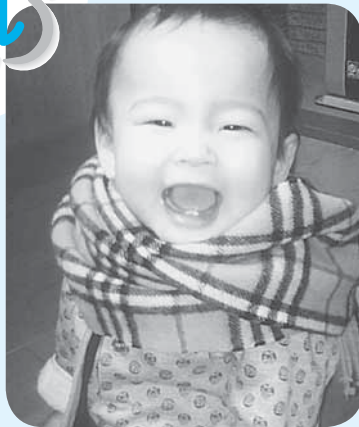
◆しめきり

1月20日(金) 当日消印有効

クイズの正解者の中から抽選で3人の方に図書カードをプレゼントします。

前回の答えは (1) つながり (2) 5,489人でした。

わが家のアイドル



安田 愛琉ちゃん (1歳)

新聞町内

父・愛都さん
母・朋華さん

スルメが大好きな愛琉。
みんなを笑顔にするのが
愛琉の大事なお仕事だよ!!

ガンバール 高校生 252



秋田西高校
野球部

中山 翼さん(2年・小今戸) 中
松岡 誉将さん(1年・井内) 右
越後 智也さん(1年・小泉) 左

今月は、12月下旬の雪に埋もれたグラウンド上で体力強化に汗を流す秋田西高校野球部の3人を紹介します。準備は一塁手、また試合では主に、ここ一番での勝負強さを評価され代打の切り札となる中山翼さん。「試合では与えられた仕事をしっかりとこなせる選手として、チームから頼られる存在

になれるように」と持ち前のバッテリーセンスに磨きをかけています。また、小・中学からバッテリーを組むのは、1年後輩の松岡誉将さんと越後智也さんの2人。捕手の誉将さんは「配球など経験を積んで学ばべきことが多い。春に向けて身体を一回り大きくしたい」と冬の間の筋トレに励みます。また「気持ち強く持ち、どの場面でも常に平常心でマウンドに立てるピッチャーになれるように」と話す投手の智也さん。互いに気持ちを通じ合わせてきた強みを持って、春先には先輩らと同じグラウンドに立ち、戦えることを胸に誓います。「技術的には他校との間に差は無い」としながらも、敵は「自分たちの気のゆるみ。集中力を高めて試合に望むこと」と意気込む3人が目指すところは真夏の大会・甲子園出場ただ一つ。

人口などの動き

(12月1日現在)

人口	男	2,589人 (-28)
	女	2,889人 (-41)
	計	5,478人 (-69)
世帯数		1,780戸 (+9)

()内は前年同月との比較

慶 弔 だより

(11/21~12/20届出)

■お誕生おめでとう

- 藤原 志優 (武志・流衣)
 - 中道 泰晴 (良幸・愛幸)
- 4月からの出生数 20人

■ご結婚おめでとう

- 佐藤 隆助 (秋田市)
- 伊藤絵里花 (横 岡)
- 佐藤 寿徳 (大仙市)
- 浅野 栄子 (さくら)
- 小柳 秀隆 (大潟村)
- 寺岡由佳子 (横 岡)

■お悔やみ申し上げます

- 伊藤 慶誠 (77歳・上 村)
- 渡部ミヤノ (91歳・街 道)
- 中山サチ子 (80歳・小今戸)
- 半田ヤスエ (88歳・街 道)
- 伊藤 リツ (89歳・今 戸)
- 幡宮 章一 (79歳・大 倉)
- 鷲谷 彌雄 (88歳・海老沢)

お願い：慶弔だより、に氏名等の掲載を希望されない方は、届け出の際に「戸籍窓口」へ申し出てください

施設の利用状況 (11月)

()内は4月からの累計

■町内無料巡回バス	2,841人 (21,627人)
■環境改善センター	637人 (7,308人)
■町民体育館	1,728人 (12,086人)
■町民武道館	233人 (2,507人)
■町営野球場	159人 (6,756人)
■定住促進センター	1,112人 (6,895人)
■日本国花苑施設	841人 (9,153人)
■老人福祉センター	1,463人 (10,950人)
■ごみ処理場	77 t (665 t)
■し尿処理場	54 kl (483 kl)



全国に先駆けて高齢化が進む秋田県において、「日本一高齢者が元気な秋田」を目指して、県民一人ひとりの理解と実践で高齢者の社会参加を促進する県民運動として「はつらつ高齢者輝き県民会議（県央地区）」が12月12日、県正庁で開催されました。

会では佐竹敬久秋田県知事のあいさつに続いて、高齢者から社会を支える担い手の一員として活躍いただくことを期待し、はつらつ高齢者輝き百選表彰が行われ、町より四名の方々に表彰状が授与されました。表彰者は次のとおりです。

はつらつ高齢者

輝き百選秋田県知事表彰

— 井川町から四氏が受賞されました —



伊藤満洲雄さん (街道)



澤石 傳吉さん (さくら)

伊藤さんは、町内安全パトロール隊を結成し、児童や高齢者の安心心の確保に尽力されるほか、地域の老人クラブ会長として活躍されています。

澤石さんは、さくら延寿会老人クラブの設立に尽力し、初代会長として地域のコミュニティ活動や美しいまちづくり事業の推進などに活躍されています。



小林 千世さん (菟田)

小林さんは、町食生活改善推進協議会役員として生活習慣病予防を目標に掲げて、減塩の普及や食育活動など、地域住民の健康維持に尽力されています。



三浦昭太郎さん (大野地)

三浦さんは、健全育成少年サポーターチーム隊員として小学生の登下校時の見守り活動のほか、安心安全パトロール隊員として地域の防犯活動に尽力されています。

善意

地域福祉基金

- ・小今戸町内の中山金四郎さんより 地域福祉基金へ
- ・街道町内の渡部健一郎さんより、亡母ミヤノさんの香典返しとして
- ・上村町内の伊藤ワカ子さんより、亡夫慶誠さんの香典返しとして
- ・小今戸町内の中山齊史さんより、亡母サチ子さんの香典返しとして
- ・街道町内の半田 茂さんより、亡母ヤスエさんの香典返しとして
- ・施田町内の小林繁美さんより、亡母カネノさんの香典返しとして
- ・埼玉県の浅田カヨ子さんより、ふるさとづくり基金へ
- ・傘寿を記念して昭和14年下井川尋常高等小学校入学同級会が開かれ、その清算金として参加者一同より、ふるさとづくり基金へ

【お詫びと訂正】

広報いかわ12月に掲載した施設の利用状況で、日本国花苑施設の累計に誤りがありましたので、訂正してお詫びします。正しくは、8,312人でした。